



＜夕食時にご飯を食べながらしていること＞

「テレビを見る」が圧倒的に1位

中高生以上の子供は8割以上が視聴している

夕食時に食事をする以外でやっていることを『自分自身(主婦)』『夫』『子供』についてそれぞれ複数回答で聞いたところ、いずれも「テレビ(ビデオを含む)」を見る」が6～7割と群を抜いて1位となった。『自分自身』がやっていることの2位は「先に食べ終わった食器などを片付け始める」が27.8%、以降「新聞を読む」「音楽を聴く」と続くが、1割未満と低い。『夫』がやっていることの2位は「新聞を読む」で15.8%。『子供』がやっていることの2位は「メールを読む・打つ」で6.7%であるが、「特にない」が3割以上と、『自分自身』や『夫』に比べて高い。(グラフ)

『子供』がやっていることをステージ別でみると、「小学生未満」では、「特にない」が約5割で、食べることに集中しているようであるが、子供の年齢が上がるにつれ、「特にない」は減少する。中高生以上では「テレビ(ビデオも含む)」を見る」が8割以上と高く、「メールを読む・打つ」も約2割と、小学生以下に比べて特に高くなっている。(グラフ)

＜食事中にやめたい・やめて欲しいこと＞

「特にない」が約6割。小学生以下の子供がいるステージではテレビに対してやや厳しい

自分自身がやめたい、あるいは家族にやめて欲しいことを複数回答で聞いた結果、「特にない」が約6割である。自分自身や夫、子供は食事中にテレビを見る割合が6～7割と高かったが、やめて欲しいことでは18.9%であり、テレビに対して寛容であるようだ。(グラフ / 左)

ライフステージ別でみると、「小学生未満」「小学生」の子供がいるステージでは「テレビ(ビデオも含む)」を見る」が3割前後と他のステージよりも高い。小さい子供がいる家庭では、テレビに対しては厳しいことが伺える。また、「中学生」「大学生以上の学生」が居るステージでは「メールを読む・打つ」、「学校卒業以上」の子供がいるステージでは「煙草を吸う」が全体よりも5%以上高い。「子供なし」や「子供が独立」しているステージでは「特にない」が約7割と高い。(グラフ / 右)

＜回答者プロフィール＞

●年代:20代以下9.0%、30代45.6%、40代31.5%、50代10.8%、60代以上3.1%、平均年齢39.8歳。●就業形態:専業主婦64.8%、パート・アルバイト19.6%、フルタイム11.1%、その他(自営・在宅など含む)4.5%。

＜調査実施＞リビング新聞ネットワーク / アイ・マーケティングアドバンス株式会社

リビング新聞ネットワーク 女性のための生活情報紙「リビング新聞」は、仙台から鹿児島までの60エリアで908万部発行され、エリアごと地域に密着した情報収集と発信を行っています。2006年度～2007年度は「わが家ごはん・地元ごはん・ニッポンのごはん」キャンペーンを全国で実施。地産地消、食育などについてのデータは下記サイトでもご覧いただけます。

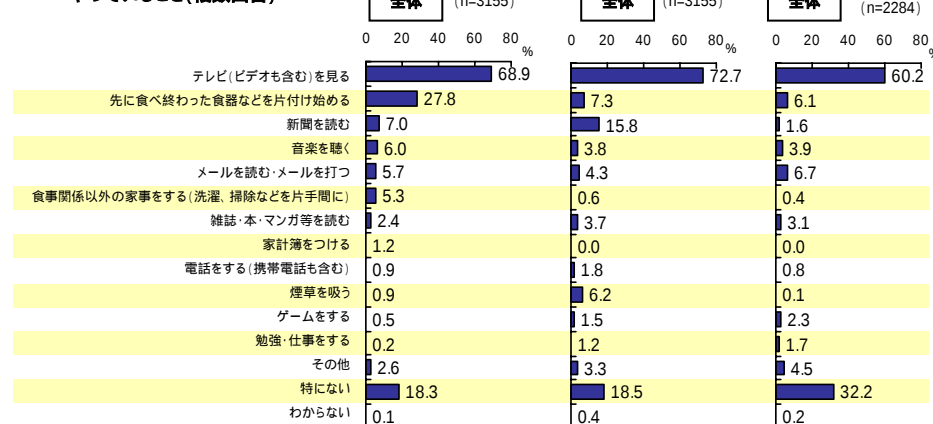
ウェブサイト <http://wagaya-gohan.jp/>

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

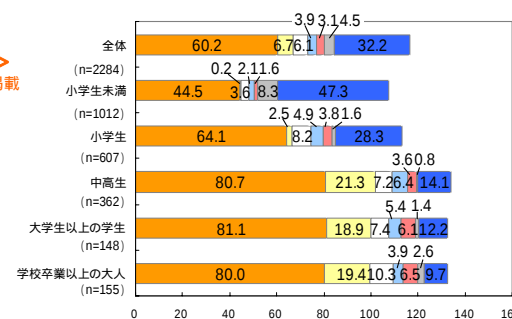
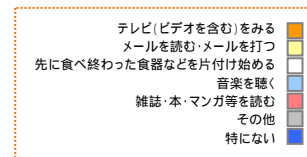
問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

グラフ 夕食時に食事しながらやっていること(複数回答)

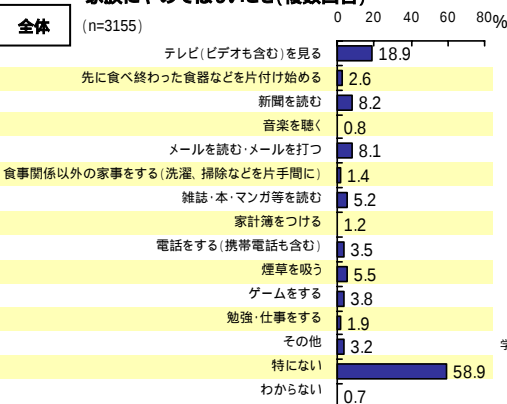


グラフ 夕食時に食事しながらやっていること(複数回答)

子供のステージ別 <子供がやっていること>
全体で3%以上の項目のみ掲載



グラフ 食事中にやめたい、あるいは家族にやめてほしいこと(複数回答)



ライフステージ別 全体で3%以上の項目のみ掲載

